

## 今週のビルマのニュース 2009年8月21日【0932号】

### 外務省、親軍政団体の幹部を日本に招待

・ビルマ軍政の翼賛団体「連邦連帯開発協会」(USDA) トップらが外務省の招きで20日から来日している。来日しているのは同協会のテイウー事務局長(農業灌漑大臣も兼任)らで、民主化系メディア「ミジマ」によれば20日には鎌倉見物をした。来週には民主党の国会議員や外務大臣と会見する予定(19日付ミジマ、21日付イラワディ)。

・同協会は軍政にきわめて近い「市民団体」で会員数は公称2400万人。2003年5月のアウンサンスーチー氏襲撃事件への関与が指摘されたほか、2007年9月の抗議行動に際しても会員がデモ参加者を殴打、逮捕したとの報告があった。日常的に民主化運動家の脅迫や拘束に関与しているとされる。協会幹部は欧米の対ビルマ制裁対象者となっており、米国やEUに原則として入国できない。

### 米有力議員がビルマを訪問、軍政トップと会談

・米国議会上院外交委員会のアジア・太平洋小委員会で委員長を務めるジム・ウェッブ議員(民主党)が14日、米議員としては10年以上ぶりにビルマを訪問した。15日には米要人として初めて軍政トップ・タンシュエ將軍と会談した。同日アウンサンスーチー氏とも会談した(15日APIほか)。

・軍政国営紙はウェッブ氏の訪問を「米国との関係改善の第一歩」だとして歓迎した(18日同紙)。しかし今回の訪問で得をしたのは軍政だけだという批判や、制裁を解除するのはあまりに時期尚早だという意見が目立つ(17日ウォールストリート・ジャーナル、19日ニューヨーク・タイムズほか)。

### 制裁についての見解をめぐりスーチー氏が反論

・ウェッブ議員は対ビルマ制裁に批判的なことで知られている。議員は16日にバンコクで記者会見し、前日のアウンサンスーチー氏との会談で「スーチー氏が、制裁の解除に反対ではないという明確な印象を持った」と述べた。これに対し16日にスーチー氏と面会した弁護士のカンウィン氏は「制裁についての見解は2007年から変わっていない」とするスーチー氏の談話を伝えた(18日イラワディほか)。

### イエトー氏は帰国 「後悔していない」と語る

・ウェッブ議員の訪問を受け、軍政はアウンサンスーチー氏宅に侵入したために有罪判決を受けていた

米国人男性イエトー氏の出国を認めた。氏は国外追放処分となり、16日にビルマを出国、18日に米国に戻った。帰途APに対し「(スーチー氏の家に行ったことについて)後悔していない。またやれと言われれば百回でもやる」と述べた(20日APほか)。

### ビルマへの政府開発援助(ODA) 約束状況など 新たな発表はなし

### 注目の報告書

・国際危機グループ(ICG)「Towards the Elections」…2010年総選挙の展望と国際社会への勧告(英語)。  
[www.crisisgroup.org/home/index.cfm?id=6280&l=1](http://www.crisisgroup.org/home/index.cfm?id=6280&l=1)

・カレンニー開発調査グループ「軍政下のダム開発」(日本語版)…バルーチャウン水力発電所建設の実態とサルウィン河ダム建設計画の問題点について、日本語で詳述した初の報告書。  
[www.burmainfo.org/article/article.php?mode=0&articleid=489](http://www.burmainfo.org/article/article.php?mode=0&articleid=489)

### イベント情報

・在日ビルマ人共同行動実行委員会ほか ビルマ軍政に対しアウンサンスーチーさんと全ての政治囚の釈放と民主化勢力との対話を要請するアピール行動(在日ビルマ大使館前、17~21日 15~16時)

・「アウンサンスーチーさんの釈放を！」全ての政治囚の釈放を求めるデモ行進 在日ビルマ人民主化活動家の皆さん(恵比寿公園集合、23日 14時~)

・第13回ビルマ市民フォーラム総会・最新のビルマ情勢報告(仮題) 報告者 根本敬氏・秋元由紀氏(池袋・ECOとしま8階、9月12日 18時~)

・映画「花と兵隊」公開中(渋谷シアター・イメージフォーラム)

### もっと詳しい情報は

きょうのビルマのニュース(平日毎日更新)  
<http://www.burmainfo.org/news/today.php?mode=2>

ビルマ情報ネットワーク  
<http://www.burmainfo.org>

お問い合わせ ビルマ情報ネットワーク 秋元由紀 yuki@burmainfo.org 080-2006-0165
--